

## サンシティの電気自動車利用について



2008 年 9 月 5 日  
ユニバーサルエネルギー研究所

### サンシティ(アリゾナ州、アメリカ)の概要

サンシティはフェニックス市の郊外に位置し、1960 年から開発が始まり 78 年に全体が完成したときには、人口 4 万 6000 人、世帯数 2 万 6000 の大規模なコミュニティーとなった。「実りある老後の実現」が基本コンセプトで、レクリエーション施設や医療機関が整備され、何の心配もなく老後を楽しめるように作られている。

住民は 0.4%が 18 歳未満の未成年、18 歳以上 24 歳以下が 0.3%、25 歳以上 44 歳以下が 2.0%、45 歳以上 64 歳以下が 17.5%、及び 65 歳以上が 79.8%にわたっている。中央値年齢は 75 歳である。Wikipedia(2000 年データ)

サンシティの電気自動車事業においては、The Carman Group LLC が、1997 年から Neighborhood Electric Vehicle (NEV)と呼ばれる新しい分類の電気自動車の製造を開始した。ベビーブーム世代が退職を向かえ、Gated community(安全を確保し、資産価値を保つために周囲をゲートとフェンスで囲った住宅地[居住区域])における低スピード車の需要が増える見込み、ゴルフカート、電気自動車、自動車アクセサリ類を製造し、事業としてコンサルタントも実施している。他にサンシティに参入している企業としてクラブカーブランドの E-Z-Go Textron, Yamaga, Ingersoll-Rand の 3 社が知られる。

### 施設内利用電気自動車 (Neighborhood Vehicle) について



ミニカーのようなゴルフカートが電気自動車(NEV として Lincoln(カリフォルニア州)と Rocklin(カリフォルニア州)で人気である。中でもアリゾナ州サンシティでは、道路に NEV が走るための独自レーンや駐車場が用意され、市の殆どの場所にアクセス可能である。街中では時速 25 ~ 35 マイル走行(最大時速 50 マイル可能)が許可されており、一度の電気チャージで 250 マイル走行可能。サンシティは 200 台を所有している。

E-Z-Go Textron, Yamaha, Ingersoll-Rand の 3 社は、ジョージア州に多くの工場を持ち、\$2,500 ~ \$13,000(通常のゴルフカートは\$3,500)で販売している。2003 年には 135,000 台が販売された。アリゾナ、フロリダ、カリフォルニア、テキサス、ジョージア、カロライナの Gated community や退職者コミュニティにおいて公共道路で走行可能である。公道で走行するためには免許書と登録書が必要であり、サンシティのある Maricopa country では 85%(28,804 台)が登録されている。

#### [参考資料]

[http://thecarmangroup.com/business\\_plan.htm](http://thecarmangroup.com/business_plan.htm)

<http://gyosei.mine.utsunomiya-u.ac.jp/insei/040126abe.htm>

<http://www.hybridcarnews.org/entry/neighborhood-electric-vehicles-tiny-eco-friendly-cars-excel-in-linc-oln-city/>

<http://query.nytimes.com/gst/fullpage.html?res=9C07E1DD1F3DF931A15751C0A9629C8B63&partner=rssnyt&emc=rss>

[http://www.apa.org.au/upload/2002-4A\\_Morrison.pdf](http://www.apa.org.au/upload/2002-4A_Morrison.pdf)